

メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

日本の四季と着物

日本の四季の変化は、世界のどの地域と比べてもはっきりしているようです。夏は暑く冬は寒い、普段私達が当たり前と感じてる気候も実は世界から見ると少し特殊な環境のようです。

もちろん諸外国にも気候の変化はありますが、雨季と乾季のような季節はあっても四季が明瞭ではなく、四季の移ろいを楽しめるのは世界中でも限られた地域のようにです。

これからの和とくポイント

お洒落の提案と演出

数ある日本独自の文化の中で着物も例外なく、コーディネートの中で最も大きな要素として占めているのが、日本の風土が持つ四季の移ろいです。

はっきり四季がある日本だからこそ育まれたお洒落の感覚は、日本人らしい繊細な美意識を育て誰もが共有して感じる事の出来る感覚にまで発展していきました。和の文化の根底にあるのは風土が培った四季なのです。

この着物という衣装をまとう中で、四季のコーディネートを自分の為にだけ考える幸せの特権として大いに楽しもうではありませんか。

日本人なら誰にでもDNAに染みついていて四季に対する繊細で敏感な感覚があります。

そのセンスを呼び起こし着物を着る時に役立ててみる事にしましょう。

お洒落を、人が見て素敵と思えるのはどういう時でしょうか。着物の世界では上手く季節を自分の身に取り組むことです。四季折々の素材と柄を中心に考えて、この事に精通していけば、自然とお洒落も上級者になれるでしょう。

1. 季節を敏感に感じる気持ち。
2. 季節感を感じること大事だが暦や行事もしっかりと、照らし合わせましょう。
3. 季節の装いは余り決め過ぎずにさりげなくする。
4. 帯でも着物でもわずかに季節感を先取りして「ずらしの美学」を取り入れましょう。
5. 過ぎさった季節を感じさせる装いをして、絶対に前の季節感を引きずらないこと。
6. 最後に時、場所、着用目的を踏まえた上で自分らしさを演出しましょう。

以上、着物の装いが更に垢抜けて見える方法を述べましたが、着物を衣装として捉えれば色々楽しめるはず、時に応じて様々な装いを自分の為に演出してみましょ。自分のためにする究極のコーディネートでセンスを磨き着物ライフを楽しみましょう。ほんの少しのお洒落心と遊び心と季節に添う美意識があれば、立派な着物上級者です。ワクワクしながら色々とお試し下さい。



きもの装い
新春の



あけまして
よいませ
うけまして
よいませ
うけまして
よいませ



今日もきもの気分

やしま呉服店からのお知らせ

あけましておめでとうございます。旧年中は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございました。

去年は目の前の変化にいろいろある年でした。

今年はこん時だからこそ前向きにして、幸多く心浮き立つことが訪れ、皆様が円満にお過ごしになれる様、心から願っております。

やしま呉服店としても「お客様に着物を楽しんでいただきたい」という基本に心機一転し着物文化の伝承に取り組んで参りたいと存じます。

本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

❀ 1月の催事・イベント ❀

◎お年玉の市・・・15日（金）～18日（月）

※各詳細のお問い合わせはお店まで

◎HP: <http://www.yashima-gofuku.co.jp/>

❀ さくらきもの学院 ❀ ※詳細は事務局まで

◎HP: <http://jtti.jp/sakurawasou/>

◎Fb: <https://www.facebook.com/sakurawasou/>

❀ レッスンのお申込受付ます♪

・マンツーマンレッスン：初等科6回

・マイアップレッスン：3,000円/回

・1dayレッスン：500円/回

※詳細はさくらきもの学院事務局まで

お年玉セール

